

■■ 大石田大橋橋脚（P1）工事説明会を開催しました ■■

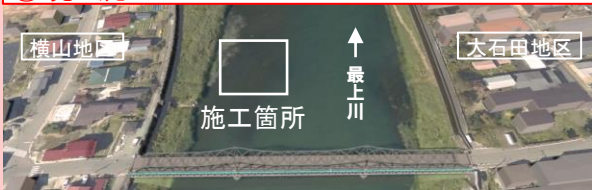
大石田大橋橋脚(P1)工事実施にあたり、令和7年9月5日(金)に、施工計画等について関係地区住民を対象に説明会を開催しました。

工事の実施体制や施工方法について説明を行い、工事に関するご意見をいただきました。

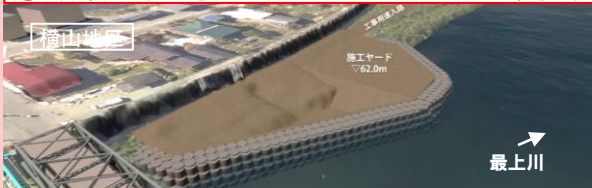


P1橋脚	令和7年度							
	8	9	10	11	12	1	2	3
準備工								
仮設工								
橋脚躯体工								
基礎工								
撤去工								

①現況



②仮設工(工事用進入路・施工ヤード設置)



③躯体工・基礎工(ケーソン基礎・橋脚)



④撤去工(資機材・施工ヤード)



⑤完了



● 説明会でいただいたご意見

- ダンプトラックはどこを通行するか。
⇒ 最上川の下流側（黒滝側）から土砂を搬入する予定です。土砂の搬出先については、これから調整を行います。
- 大石田側の橋脚（P2）はいつから着工か。
⇒ 令和8年度に着工する計画です。
緊プロニュースや町公式HPで、随時情報を提供しています。

● 事業者からのお知らせ

- ・ 施工期間中は騒音・振動測定を実施し、作業内容に適した騒音振動対策を実施します。

重機械のアイドリングストップ



- ・ ダンプトラック等の工事車両の前面には下記のダンプマスクを明示します。



- ・ 施工期間中の交通安全対策については、地域の皆様に対し十分な配慮を行いながら実施いたします。

第2回かわまちづくり協議会を開催



令和7年8月28日（木）に、第2回大石田・横山地区かわまちづくり協議会を開催しました。

協議会では、大石田・横山地区かわまちづくりの基本テーマ（案）や基本方針（案）が提案され、今後のハード・ソフト施策の検討方針について協議されました。委員の方からは、限られたリソースの中で、**効果的なハード整備を行うために、選択と集中が必要**であることや、整備後の維持管理が重要課題であり、**民間事業者との連携などソフト施策を含めた事業推進が必要**といった意見が出され、活発な議論が交わされました。

また、協議会の前には、整備検討エリア3箇所の現地視察が行われ、舟役所大門跡などの既整備箇所の利用状況や佐藤家蔵座敷などの地域資源を視察しました。

大石田・横山地区かわまちづくりについて、町公式HPや各種SNSでも情報を発信していますので、是非ご覧ください。

整備検討エリアの現地視察を実施しました。

第2回住民WSの結果を基に検討した「歴史・文化ゾーン」、「レクリエーション・安らぎゾーン」、「アウトドア・賑わいゾーン」の3つのエリアを視察しました。また、舟運文化をいまに伝える佐藤家（屋号：セトヤ）蔵座敷も視察にご協力いただきました。



かわまちづくり		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和14年度
調査・設計	・計画策定 (協議会、ワークショップ開催)	→							
	・設計					→			
工事	・環境整備 ※整備の内容は今後の検討により決定します。							→	

注)上記スケジュールについては、今後の進捗状況により変更になる場合があります。

【もがみがわ中流・上流 緊急治水対策プロジェクトのお問い合わせ先】

治水対策に関する疑問や意見についてお気軽にお問い合わせください。
移転に伴う不安や問題についても、遠慮なくご相談ください。



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

事業計画に関すること/大場 (TEL)0233-22-0254
用地に関すること /三部 (TEL)0233-22-0253



ホームページもご覧下さい
<http://www.thr.milt.go.jp/shinjyou>



大石田町 建設課
治水・定住対策グループ/神保
(TEL)0237-35-2111



<https://www.town.oishida.yamagata.jp>



そばにーるくん